

令和6年度 学校教育目標・重点課題

＜学校教育目標＞

多くを学び、ともに探究し、大きな心、夢をもった子どもの育成

＜めざす子ども像＞

- ・自ら考え、つくり出す子
- ・自分もまわりも大切にする子

研究主題「集団の中で、価値観を広げ、まわりとともに主体的に学ぶ子どもの育成」

《学習指導要領の理念》

「よりよい学校教育を通してよりよい社会を創る」【社会に開かれた教育課程】

《高槻市教育振興基本計画〔第2期〕》

【めざす社会像】

「多様な人々と協働しながら、一人一人が活躍し、安全で安心して豊かに暮らせる社会」

【めざす子ども像】「人や社会とつながり、学び続け、よりよい自分と社会を創る子ども」

【子どもにつけたい4つの力】《社会参画力》（よりよい社会の形成に主体的にかかわる力）

「**た**かめる力 **か**んがえる力 **つ**ながる力 **き**りひらく力

《第二中学校区のめざす子ども像》「自ら考え行動し、人や社会とつながり、夢をもって生きる子」

○二中校区研究テーマ…「高槻市教育センター委嘱研究『個別最適な学びと協働的な学び』に取り組み、『主体的、対話的で深い学び』の実現をめざす」

◆◆本校の重点取組◆◆

1. 「確かな学力」の育成

【取組む4つの学習】

- ①自分の将来や社会とのつながりを実感しながら学ぶ学習。
- ②周りの人との対話や協働を通して、新しい答えを生み出す学習。
- ③新たに得た知識をそれまで得てきた知識や経験と結び付ける学習。
- ④こつこつと忍耐強く学び続ける学習。

（1）小中9年間を見通した教育課程の編成と実施（個別最適な学びと協働的な学びの推進）

【授業づくり部】

- *授業部
 - ① 自ら主体的に活動し、つながりの中で、気付きの質を高め、考えを深める授業づくり。
 - ② 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実にかかる研究の推進。
- *人権部
 - ① お互いの違いを認め合い、安心して、ともに学び合える学級集団づくり。
 - ② 仲間とともに学び合う授業づくりの推進
 - ③ とともに学びともに育つ教育や国際理解教育等人権教育の実践
- *ICT部
 - ① 授業でのコンピューター等ICT機器の活用実践と研究と研修の充実。
 - ② 情報を正しく安全に利用できることや情報モラル、情報活用能力の育成を図る。
 - ③ ICT環境等を活用し、授業と家庭学習を関連させた学力の育成の研究。

- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

二中校区として受けた「『個別最適な学び』と『協働的な学び』の実現」の研究・実践を推進し、誰一人取り残すことなく学びを保障する授業づくりをめざし、取り組む。

- ・地域社会に参画する力の育成。地域の伝統や文化を大切にする心や地域社会の一員としての自覚を育む教育の推進。芥川商店街の活用（3年総合）、芥川を活用した環境教育（4年総合）

（2）きめ細かな学習指導の充実

- ・学習に入る前の診断的な評価、学習の過程で行う形成的な評価、学習結果の総括的な評価や授業での児童の学習の様子等から児童一人ひとりの学びの状況を把握し、指導内容や工夫や指導方法の改善につなげる。
- ・周りの児童とともに深く考え、課題を解決する力を養うため、主体的・対話的な学習の実践。

（3）一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育・支援の推進

- ・支援教育の視点を踏まえた障がいの特性等についての理解を深め、組織的・計画的に子ども理解を行い、個々の障がいの状況に応じた指導及び支援の工夫を行う特別支援教育の推進。
- ・障がいのある児童一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導・支援と「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」の充実。通常学級と指導方法等の連携。
- ・通常の学級には発達障がい等支援を必要とする児童が在籍していることを前提に、困難さに対する意図や手立てを明確にした指導・支援の充実を図るとともに、ユニバーサルデザインの視点や合理的配慮の観点を踏まえた授業づくりに取り組む。

（5）ICT 機器を活用した教育の充実・推進

- ・ICT 機器を効果的に活用し、新しい時代に即した、多様な人や知識とつながり個別最適で豊かな学びを実現する授業づくり。
- ・情報を活用するための基礎的な知識や技能、情報技術を適切かつ効率的に活用することができる能力、望ましい情報社会に参画する態度の育成。
- ・ICT 環境等を活用し、授業と家庭学習を関連させた学力の育成。

（6）学校図書館を活用した学習活動の推進

- ・語彙力を培い、感性を磨き、表現力や創造力を育むための豊かな読書習慣を身に付ける。
- ・司書教諭を中心とした校内推進体制の確立と学校司書の連携・協力による組織的、効果的な学校図書館を活用した教育の推進。

2. 「豊かな心」の育成

（1）豊かな人間関係をはぐくむ人間関係づくり・集団づくりの推進

- ・より良い人間関係を形成する力を育む人間関係づくり・集団づくりを進めるとともに「学びでつながる集団づくり」の観点のもと、ともに学び合える学習集団に授業を通して高めていく。（傾聴、対等な人間関係、かかわり・つながろうとする意識）
- ・「ともに学びともに育つ」観点からの学校づくり・集団づくりの推進。集団の中で一人一人を尊重し、ちがいを認め合いながら、互いを大切にする態度の育成。

（2）道徳教育の充実

- ・道徳科を要として、計画的に道徳教育を行い、豊かな心を育む系統性のある道徳教育を推進。
- ・道徳的価値を自分事とし、多面的・多角的に考えたり、議論したりして、自己や人間としての生き方について考えを深める学習の研究。
- ・道徳教育の指導内容が、児童の日常生活に生かされる、資質・能力や態度の育成。

（3）人権教育の推進

- ・豊かな人権感覚と人権意識を育むため、児童の発達の段階に応じた計画を作成し、指導方法の工夫による人権教育の充実と校内研修の実施。
- ・障がいのある児童が「いじめ」の被害・加害にならないための具体的な取組の実施。

- ・「障がいと理由とする差別の解消の推進に関する法律」を踏まえ、合理的配慮について理解を深める教育の系統的な実施。

(4) 組織的な生徒指導の推進

- ・学校の教育活動全体を通して、豊かな人間性を育む指導や成長を促す指導の充実。
- ・全教職員が共通認識のもと、組織的に一貫性をもって対応できるように校内の生徒指導体制を整備し児童が抱える個別の課題に適切で効果的な指導や支援を組織的かつ継続的に実施。
- ・教職員間の「報・連・相」の徹底。
- ・いじめや不登校への未然防止、早期発見、早期対応。(いじめ不登校対策委員会)
- ・不登校の早期発見・早期対応。きめ細かで適切な対応と支援体制の構築。新規数を抑制する「魅力ある学校づくり」の推進。
- ・児童虐待に対する認識を深め、ヤングケアラー等、児童のわずかな変化も見逃さないよう観察や連携を行い、早期発見・早期対応に努める。
- ・学校、家庭、関係機関との密な連携。

3. 「健やかな体」の育成

(1) 安全教育の充実・推進

- ・「たかつき安全 NOTE」等を活用し、学校安全の3領域「生活安全」「交通安全」「災害安全」に係る教育を、各教科・領域等で計画的に実施する。
- ・災害発生時等に自他の安全のために主体的に行動し、地域の安全にも貢献しようとする態度を養うため、より実践的な避難訓練に取り組む。

(2) 健康教育の充実・推進

- ・健康に関する知識を身に付け、健康な生活を実践するための資質・能力の育成。
- ・望ましい食生活を身に付ける体験的な活動を行い、食に関する興味関心を高め、地域や家庭と連携し、食に関する指導や正しい知識、食を大切にする心の育成を図る。

(3) 運動に親しむ機会の充実と体力の向上の推進

- ・運動の楽しさや喜びが実感でき、運動に親しむ資質・能力の育成。
- ・体育活動について、安全に配慮した指導と活動内容に応じた事故防止対策の徹底。
- ・健やかな体の育成のため、家庭や地域と連携・協働し、運動に親しむ機会や指導の充実。

4. 「学校力」の向上

(1) 安全・健康対策の充実・推進

- ・教職員の学校安全に関する意識や対応能力、指導力を向上する研修の実施
(心肺蘇生法・危機対応実地訓練等)
- ・避難訓練・実地訓練による成果と課題を把握し、危機管理マニュアルを改善するサイクルを確立する。
- ・学校環境の整備と組織的な安全活動の推進。

(2) 学校の組織力の向上

- ・教職員の組織的・継続的な育成。(OJT、研修参加)
- ・相談・支援体制の整備。(SSW、SC、その他外部機関との連携・活用)
- ・「働き方改革」の推進。
- ・個人情報適切な取り扱い。(マニュアルの徹底)

(3) 教職員の資質・能力の向上

- ・授業力の向上(教材研究の充実、指導方法の工夫、評価の工夫、ICTの活用)
- ・生徒指導力の向上。(子ども理解)

- ・校内研修の充実と校外研修への積極的な参加。
- ・同僚性を高め、教職員相互で授業や実践から学び合い、資質・能力の向上を図る。

(4) 小中一貫教育の推進

- ・9年間を見通した一貫性・継続性のある学習指導、生徒指導の推進。
- ・連携会議・連携部会等の定期的な開催と組織的な取組の実施。
- ・幼稚園、保育所等との連携の推進。
- ・コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の研究。

(5) 「地域とともにある学校づくり」の充実・推進

- ・家庭教育への支援の推進。
- ・地域との協働の推進。身近な外部資源の有効的な活用。（地域との連携や授業への参画）
- ・学校HP、学校だより、学年だより等、情報発信の充実。